

被災地での活動で繰り返し経験され・実感すること

平時にできないことは、危機のときにもできない

- 平時の組織・個人のありようが顕著に現れる
- 平時はマスクされている課題が顕在化する

いつも新人だけで行う災害時の現場対応

- 被災地で頻繁に耳にすることば
「こんなことは初めてだから」

ひとは危機感を持ち続けては生きられない

- 「まさかこんなことが起きるとは思わなかった」
- 「忘却」という人間の性と叡智との闘い

知識と経験だけでは不可能な活動がある

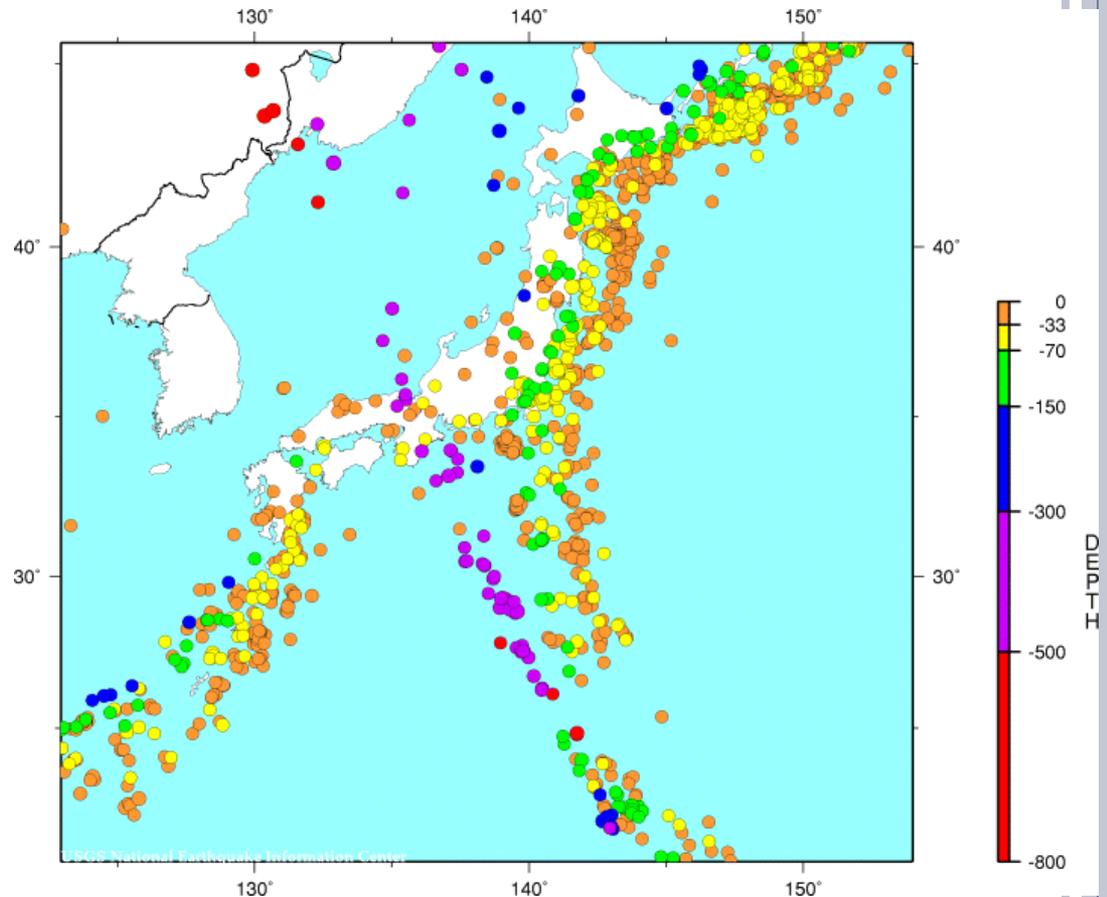
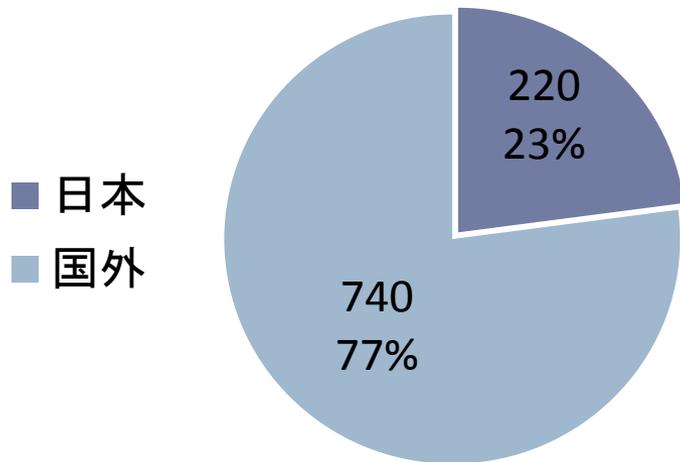
- 権限を伴った専門的知識・実践力の必要性
- 組織・システムがあつてのCOMMAND

世界の地震の2割は日本周辺で発生

1994～2003年に発生した
マグニチュード6.0以上の地震
世界：960回

1994～2003年に発生した
マグニチュード5.0以上の震源分布図

地震発生回数



まずは自助：自分の身の安全を確保する そして共助・公助



- ◆ 迷わない！まずは自分の救命
- ◆ バイアス・思考停止の可能性を自己に問う・疑う
- ◆ 闘争本能・五感を呼び覚ます
 - 避難場所・避難路の確認
 - 避難方法の事前計画
 - 非常持ち出し物品の事前準備
 - 平時からの訓練と評価



ご清聴ありがとうございました。